

大谷学報 第四十九卷 (昭和四十四年度) 総目録

第一号

「信仰」を意味する諸原語——bhakti, śradhā, prasāda……………佐々木現順 (1)

華嚴という語について……………桜部 建 (26)

蒲原有明の仏教詩について——「有明集」まで……………仲野 良一 (35)

魂の不死について——プラトン『パイドン』研究序説(目)……………箕浦 恵子 (55)

宗教的行の動的表現——『十住毘婆沙論』における「易行品」の前景……………本多 弘之 (69)

第二号

鈴木正三の庶民教化……………柏原 祐泉 (1)

仮令の誓い……………松井 憲一 (18)

阿頼耶識思想の成立とその展開——末那識の成立をめぐって……………舟橋 尚哉 (31)

東本願寺の奏者について——東西分派及び『申物帳』研究への一つの覚書……………大桑 斉 (49)

性格教育の問題——ブーバーの教育論に即して……………松田 高志 (67)

白居易撰釋教碑箋註(二)……………平野 顯照 (77)

第 三 号

信心の現証……………藤原 幸章 (1)

王の阿闍梨耶としての龍樹……………佐々木教悟 (15)

ドイツに於ける英文学研究……………阿部 幸子 (27)

サルトルに於ける自我と自己性の展開……………西井 元昭 (40)

本願寺の葬制……………佐々木孝正 (60)

第 四 号

大行の歴史……………伊東 慧明 (1)

光エーテル否定即新物理学誕生の歴史から

戦争否定即世界連邦成立の必然性を思う……………熊谷 直一 (15)

マッシュ・アーノルドの詩の定義と批評の態度……………井上 正名 (25)

智顛の感応論とその思想的背景……………福島 光哉 (36)

元の順帝とその時代……………藤島 建樹 (50)